

2 授業科目の概要

<教育学部 児童教育学科>【設置認可時（平成23年度入学者にのみ適用）】

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
共通教育科目	人間と文化	哲学	1-2-3-②		2							兼 1		
		教育学	1-2-③		2		1							
		心理学	1-2-①		2		1							
		社会思想史	1-2-3-4-①		2								兼 1	
		家族とジェンダー	1-2-3-4-③ ②		2			1					履修状況に対応するため開講学期を変更 (25) 履修登録者がいないため未開講 (23)	
		美術史	1-2-3-4-④		2			1						
	瀬戸内の歴史と文化	1-2-3-4-②		2								兼 1		
	社会と経済	法学概論	1-2-②		2								兼 1	
		日本国憲法	1-2-3-② ①	2									兼 1	履修状況に対応するため開講学期を変更 (24)
		行政法	1-2-3-②		2								兼 1	
		現代の経済	1-2-①		2								兼 1	
		現代の経営	1-2-②		2								兼 1	担当の兼任教員（銭峰講師）の退職（平成24年3月）に伴い 当面の措置として兼任教員（小林正和）で担当。後任の専 任教員を選考中（平成25年4月採用予定、審査時期未定） (24) 担当の兼任教員（銭峰講師）の退職（平成24年3月）に伴い 専任教員を兼任教員として補充（平成25年4月着任済） (25) 担当 榎田智子（准教授） 平成24年7月教員審査済 判定 可
		会計学概論	1-2-④		2								兼 1	
		都市・社会調査法	1-2-3-④		2								兼 1	
		国際関係史	1-2-3-4-③		2								兼 1	
		平和学	1-2-3-4-③ ②		2								兼 1	担当の兼任教員（岡本三夫）の辞任に伴い後任の兼任教員 （佐渡紀子）で担当。後任の兼任教員の都合により開講学 期を変更 (24)
		メディア論	1-2-3-4-④ ②		2								兼 1	担当の兼任教員（川西和夫）の病気休職（平成23年10月よ り）に伴い、当面の措置として兼任教員（岡馬重充）で担 当。担当の兼任教員の都合により開講学期を変更 (24)
	人間と自然	数理の世界	1-2-3-④		2								兼 1	
		統計の世界	1-2-3-②		2								兼 1	
		生命科学	1-2-3-4-②		2								兼 1	
		地球の進化	1-2-3-4-③		2								兼 1	
		科学史・科学哲学	1-2-3-4-④		2								兼 2	
		近代哲学と技術	1-2-3-4-④		2								兼 1	
	フィールド情報学	1-2-3-4-③		2								兼 1		
	環境と生活	環境と物理	1-2-3-①		2								兼 1	
		化学と環境	1-2-3-③		2								兼 1	
		生物生態学	1-2-3-4-④		2								兼 1	
自然誌概論		1-2-①		2								兼 1		
自然誌実習		1-2-3-④		1								兼 1		
森林資源学		1-2-3-4-④ ②		2								兼 1	担当の兼任教員の都合により開講学期を変更 (25)	
環境資源論		1-2-3-4-④		2								兼 1		
環境科学実験		1-2-③		1			1					兼 2		
地域学（福山学）	1-2-3-②		2								兼 3			
スキル科目	英語	総合英語Ⅰ	1-①		1								兼 2	
		総合英語Ⅱ	1-②		1								兼 2	
		総合英語Ⅲ	1-③		1								兼 2	
		総合英語Ⅳ	1-④		1								兼 2	
		英語コミュニケーションA	2-③・④		1								兼 1	
		英語コミュニケーションB	2-③・④		1								兼 2	
		ビジネス英語Ⅰ	2-①～②		1								兼 1	
		ビジネス英語Ⅱ	3-4-①～②		1								兼 1	
		ビジネス英語Ⅲ	3-4-③～④		1								兼 1	
		上級英語Ⅰ	3-4-①～②		1								兼 4	
	上級英語Ⅱ	3-4-③～④		1								兼 4		
	外国語	中国語	入門中国語Ⅰ	1-①～②		1			1				兼 1	
			入門中国語Ⅱ	1-③～④		1			1				兼 1	
			初級中国語Ⅰ	2-3-4-①		1			1					履修登録者がいないため未開講 (24)
			初級中国語Ⅱ	2-3-4-②		1			1					履修登録者がいないため未開講 (24)
			中級中国語Ⅰ	2-3-4-③		1			1					履修登録者がいないため未開講 (24)
中級中国語Ⅱ			2-3-4-④		1			1					履修登録者がいないため未開講 (24)	
ポルトガル語・フランス語	フランス語Ⅰ	1-①～②		1			1							
	フランス語Ⅱ	1-③～④		1			1							
	ポルトガル語Ⅰ	1-①～②		1								兼 1		
	ポルトガル語Ⅱ	1-③～④		1								兼 1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
共通教育科目	スキル科目 コンピュータ・スキル	情報演習Ⅰ	1-①～②	1				+				兼 2 兼 1	担当の専任教員（宮本俊光准教授）の免職（平成24年11月）に伴い当面の措置として兼任教員（石丸敬二）を追加。後任の専任教員を選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）(25)	
		情報演習Ⅱ	1-③～④	1				+				兼 2 兼 1	担当の専任教員（宮本俊光准教授）の免職（平成24年11月）に伴い当面の措置として兼任教員（石丸敬二）を追加。後任の専任教員を選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）(25)	
		情報応用演習Ⅰ	2・3・4-①～②	1								兼 1		
		情報応用演習Ⅱ	2・3・4-③～④	1								兼 1		
	人間力科目	キャリアデザイン	キャリアデザインA	2-①	2					1			兼 1	
			キャリアデザインB	3-①	2								兼 1	
		体育・健康	健康・スポーツⅠ	1-①～②	1								兼 1	
			健康・スポーツⅡA	1・2・3・4-①・②・③・④	1								兼 4	担当の兼任教員の都合により、ゴルフ、ヨガ、フィットネス、ダンスの4種目のうち、ダンス種目は第3・4学期不開講(23) 担当の兼任教員の都合により、ゴルフ、ヨガ、フィットネス、ダンスの4種目のうち、ダンス種目は2学期にわたる開講とし、第1～2学期及び第3～4学期に開講学期を変更(24)
			健康・スポーツⅡB	1・2・3・4-②	1				1				兼 1	漕艇、二上りおどり、スクーバダイビングの3種目のうち、スクーバダイビング種目は不開講(23)(24)(25)
			健康・スポーツⅡC	1・2・3・4-④	1								兼 1	
		健康科学	1・2・3-③	2								兼 1		
	入門ゼミ	大学入門ゼミ	1-①～②	2			2	3 2	3 4				担当の専任教員（宮本俊光准教授）の免職（平成24年11月）及び担当の専任教員（田中浩司講師）の退職（平成25年3月）に伴い担当教員を変更。(25) 担当 伊澤幸洋（准教授） 平成25年1月教員審査済 判定 可 担当 井上洋平（准教授） 平成25年1月教員審査済 判定 可	
		教育入門ゼミ	1-③～④	2			5	3						
専門教育科目	学部基礎科目	人間と教育	1-①	2			2							
		発達と教育	1-②	2			2							
		福祉と教育	1-③	2			2							
		文化と教育	1-④	2			2							
	基幹科目	発達	子ども論	2-①	2			1						
			発達心理学	2-④	2			1						
			教育心理学	2-①	2			1						
		家族	家族の歴史	2-③	2					1				
			家族臨床	2-③	2			1						
			地域福祉論	2-③	2			1						
	障害	家族援助論	2-③	2								兼 1		
		障害者の福祉と教育	2-④	2			1							
		インクルージョンの歴史	2-①	2			1							
障害者教育指導論		2-④	2								兼 1			
展開科目	初等教育	初等国語	2-①	2			1							
		書写演習	2-③～④	2								兼 1		
		初等社会	2-②	2			1							
		算数	2-③	2				+				兼 1	担当の専任教員（宮本俊光准教授）の免職（平成24年11月）に伴い当面の措置として兼任教員（藤井正俊）で担当。後任の専任教員を選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）(25)	
		初等理科	2-④	2					1			兼 1		
		生活	2-②	2								兼 1		
		初等音楽	2-①～②	2			1							
		図画工作	2-③	2			1							
		初等家庭	2-④	2			1							
		初等体育	2-② ①	2								兼 1	担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)	
	教育学関連科目	教職論	1-④	2			1							
		教育原理	2・3-①	2					1					
		教育史	2-②	2			1							
		教育制度論	2・3-②	2					1			兼 1		
		教育社会学	3-②	2						1				
		教育課程論A（小）	2-③	2			1							
		国語科指導法	3-②	2					1			兼 1		
		社会科指導法	3-①	2			1							
		算数科指導法	2-② ④	2								兼 1	担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)	
		理科指導法	2-②	2								兼 1		
生活科指導法	2-②	2								兼 1				
音楽科指導法	2-③～④	2			1					兼 1				
図画工作科指導法	3-②	2			1									
家庭科指導法	2-③	2			1									
体育科指導法	3-① ②	2								兼 1	担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)			

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
特別支援教育関連科目	幼児の理解と発達相談	3-④		2								兼 1	
	教育方法論B(幼)	3-②		2								兼 1	
	自然環境の観察法	3-④		1								兼 1	
	保育教材研究	1-②		1								兼 2	
	食育研究	1-③		1								兼 3	
	特別支援教育総論	1-④		2		1						兼 1	
	知的障害者の心理・生理・病理	2-②		2		1	1					兼 1	
	肢体不自由者の心理	3-②		2								兼 1	
	肢体不自由者の生理・病理	3-②		2								兼 1	
	病弱者の心理	3-②		1								兼 1	
	病弱者の生理・病理	3-①		2								兼 1	
	障害者発達診断法	3-④		2			2						
	知的障害者指導論	1-④		2			1						
	肢体不自由者指導論	4-①		2								兼 1	
	病弱者指導論	4-②		2								兼 1	
	知的障害者教育課程論	3-②		2								兼 1	
	障害者の心理・生理・病理	1-④		2		1	2						
	言語障害指導論	3-④		2			1						
	重複障害教育総論	4-①		2		1							
	発達障害教育総論	1-③		2			1						
教育学・保育学	教育史特論	3-①		2		1							
	教育方法特論	3-①		2		1							
	教育制度特論	3-②		2				1					
	保育実践理論研究特論	3-④		2		1							
	保育制度特論	3-①		2		1							
	保育国際比較特論	3-④		2			1						
	保育表現研究特論	3-②		2			1						
	産育文化史特論	3-④		2					1				
	心理学・発達臨床	発達心理学特論	3-② ①		2		1						履修状況に対応するため開講学期を変更(25)
		生理心理学特論	3-④		2		1						
		青年心理学特論	3-④		2				1				
		教育心理学特論	3-① ④		2		1						履修状況に対応するため開講学期を変更(25)
臨床心理学特論		3-②		2		1						履修状況に対応するため開講学期を変更(25)	
幼児心理学特論	3-④ ②		2			1		+			担当の専任教員(田中浩司講師)の退職(平成25年3月)に伴い担当教員を変更。(25) 担当 井上洋平(准教授) 平成25年1月教員審査済 判定 可		
育・特別支援教育 児童福祉	障害原理特論	3-④		2		1							
	特別支援教育特論	3-②		2			1						
	児童福祉特論	3-④		2		1							
	言語障害特論	3-④		2			1						
	社会福祉特論	3-②		2		1							
教育・保育内容研究	国語科教育特論	3-④		2		1							
	社会科教育特論	3-④		2		1							
	算数科教育特論	3-④		2				+				担当の専任教員(宮本俊光准教授)の免職(平成24年11月)に伴い後任の専任教員を選考中(平成26年4月採用予定、審査時期未定)(25)	
	理科教育特論	3-①~② ④		2							兼 1	担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(25)	
	音楽教育特論	3-①		2		1							
	絵画造形表現特論	3-② ①		2		1						履修状況に対応するため開講学期を変更(25)	
	家庭科教育・生活保育特論	3-①		2		1							
専門教育科目 実習科目	小学校教育実習事前事後指導	3-③		1		1						兼 1	
	小学校教育実習	3-③		4		1						兼 1	
	幼稚園教育実習事前事後指導A	2-②~3-②		1		1						兼 1	
	幼稚園教育実習事前事後指導B	3-②, 4-③		1		1						開講学期を追加して開講数を増やした(25)	
	幼稚園教育実習I	2-②		1		1						兼 1	
	幼稚園教育実習II A	3-②		3		1						兼 1	
	幼稚園教育実習II B	3-②, 4-③		2		1						開講学期を追加して開講数を増やした(25)	
	保育実習事前事後指導	2-②~3-③		1		2						兼 1	
	保育実習I(保育所)	2-②		2		1			1			保育士養成課程改正への対応に伴い担当教員を変更(24) 担当 高月教恵(教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可	
	保育実習I(施設)	3-③		2		1						兼 1	
	保育実習II	2-②		2		1			1			保育士養成課程改正への対応に伴い担当教員を変更(24) 担当 高月教恵(教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可	
	保育実習III	3-③		2		1						兼 1	
	特別支援学校教育実習	4-③		3			1					兼 1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
演習	教育基礎ゼミ	2-①~④	3			16	7 7	3 4				担当の専任教員（宮本俊光准教授）の免職（平成24年11月）に伴う担当教員数の減。後任の専任教員を選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）(25) 担当の専任教員（田中浩司講師）の退職（平成25年3月）に伴い担当教員変更（25） 担当 井上洋平（准教授） 平成25年1月教員審査済 判定 可
	教育専門ゼミ	3-①~④	3			16	7 7	3 4				
	教育研究ゼミ	4-①~④	3			16	7 7	3 4				
卒業研究	卒業研究	4-通	4			16	7 7	3 4				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成24年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
20	197	0	217	20	197	0	217	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0	=	0.00
認可時の計画の授業科目数の計	217		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

<教育学部 児童教育学科>【保育士養成課程改正への対応に伴う変更後（平成24年度入学者より適用）】

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	人間と文化	哲学	1-2-3-②		2							兼1		
		教育学	1-2-③		2			1						
		心理学	1-2-①		2			1						
		社会思想史	1-2-3-4-①		2								兼1	
		家族とジェンダー	1-2-3-4-③ ②		2				1				履修状況に対応するため開講学期を変更(25)	
		美術史	1-2-3-4-④		2				1				履修登録者がいないため未開講(23)	
		瀬戸内の歴史と文化	1-2-3-4-②		2								兼1	
	社会と経済	法学概論	1-2-②		2								兼1	
		日本国憲法	1-2-3-② ①	2									兼1	履修状況に対応するため開講学期を変更(24)
		行政法	1-2-3-②		2								兼1	
		現代の経済	1-2-①		2								兼1	
		現代の経営	1-2-②		2								兼1	担当の兼任教員(錢峰講師)の退職(平成24年3月)に伴い当面の措置として兼任教員(小林正和)で担当。後任の専任教員を選考中(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24) 担当の兼任教員(錢峰講師)の退職(平成24年3月)に伴い専任教員を兼任教員として補充(平成25年4月着任済)(25) 担当 榎田智子(准教授) 平成24年7月教員審査済 判定 可
		会計学概論	1-2-④		2								兼1	
		都市・社会調査法	1-2-3-④		2								兼1	
		国際関係史	1-2-3-4-③		2								兼1	
		平和学	1-2-3-4-③ ②		2								兼1	担当の兼任教員(岡本三夫)の辞任に伴い後任の兼任教員(佐渡紀子)で担当。後任の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)
		メディア論	1-2-3-4-① ②		2								兼1	担当の兼任教員(川西和夫)の病気休職(平成23年10月より)に伴い、当面の措置として兼任教員(岡馬重充)で担当。担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)
	人間と自然	数理の世界	1-2-3-④		2								兼1	
		統計の世界	1-2-3-②		2								兼1	
		生命科学	1-2-3-4-②		2								兼1	
		地球の進化	1-2-3-4-③		2								兼1	
		科学史・科学哲学	1-2-3-4-④		2								兼2	
		近代哲学と技術	1-2-3-4-④		2								兼1	
		フィールド情報学	1-2-3-4-③		2								兼1	
環境と生活	環境と物理	1-2-3-①		2								兼1		
	化学と環境	1-2-3-③		2								兼1		
	生物生態学	1-2-3-4-④		2								兼1		
	自然誌概論	1-2-①		2								兼1		
	自然誌実習	1-2-3-④		1								兼1		
	森林資源学	1-2-3-4-① ②		2								兼1	担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(25)	
	環境資源論	1-2-3-4-④		2								兼1		
	環境科学実験	1-2-③		1				1				兼2		
	地域学(福山学)	1-2-3-②		2								兼3		
スキル科目	英語	総合英語Ⅰ	1-①		1								兼2	
		総合英語Ⅱ	1-②		1								兼2	
		総合英語Ⅲ	1-③		1								兼2	
		総合英語Ⅳ	1-④		1								兼2	
		英語コミュニケーションA	2-③・④		1								兼1	
		英語コミュニケーションB	2-③・④		1								兼2	
		ビジネス英語Ⅰ	2-①～②		1								兼1	
		ビジネス英語Ⅱ	3-4-①～②		1								兼1	
	ビジネス英語Ⅲ	3-4-③～④		1								兼1		
	上級英語Ⅰ	3-4-①～②		1								兼4		
	上級英語Ⅱ	3-4-③～④		1								兼4		
	中国語	入門中国語Ⅰ	1-①～②		1				1				兼1	
		入門中国語Ⅱ	1-③～④		1				1				兼1	
		初級中国語Ⅰ	2-3-4-①		1				1					履修登録者がいないため未開講(24)
初級中国語Ⅱ		2-3-4-②		1				1					履修登録者がいないため未開講(24)	
中級中国語Ⅰ		2-3-4-③		1				1					履修登録者がいないため未開講(24)	
	中級中国語Ⅱ	2-3-4-④		1				1					履修登録者がいないため未開講(24)	
ポルトガル語・フランス語	フランス語Ⅰ	1-①～②		1				1						
	フランス語Ⅱ	1-③～④		1				1						
	ポルトガル語Ⅰ	1-①～②		1								兼1		
	ポルトガル語Ⅱ	1-③～④		1								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考					
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手						
	道徳教育論	2-②	2			1										
	特別活動論	2-② ④	2					1					履修状況に対応するため開講学期を変更 (25)			
	教育方法論 A (小)	3-②	2			1										
	生徒指導論 (進路指導を含む。)	3-①	2			1										
	教育相談	3-①	2			1										
	教職実践演習 (小・幼)	4-④	2			1										
	英語活動論	3-①	2													
	科学実験法	3-④	1				1									
	心理学実験演習	3-①~②	2			1		1	2				担当の専任教員 (田中浩司講師) の退職 (平成25年3月) に 併い担当教員を変更。(25) 担当 井上洋平 (准教授) 平成25年1月教員審査済 判定 可			
	子どもと法律	3-②	2										兼 1			
	教育統計	1-④	2							1						
専門 教育 科目	展 開 科 目 保 育 学 関 連 科 目	社会福祉	2-④	2			1									
		相談援助		1												
		社会福祉援助技術	3-①	2			1								保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容、 単位数を変更 (24) 担当 八重樫 子 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可	
		児童家庭福祉														
		児童福祉論	3-①	2			1							兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称を変更 (24) 担当 高橋実 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可	
		保育原理														
		保育原理Ⅰ	1-③	2			1								保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称を変更 (24) 担当 秋川 陽一 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可	
		保育原理Ⅱ	1-④	2			1								保育士養成課程改正への対応に伴い科目を廃止 (24)	
		社会的養護														
		養護原理	2-④	2											兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称を変更 (24)
		保育の心理学演習	3-④	1				1	1	1					保育士養成課程改正への対応に伴い科目を追加 (24) 担当 渡邊弘純 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可 担当 田中 浩司 (講師) 平成23年10月教員審査済 判定 可 担当の専任教員 (田中浩司講師) の退職 (平成25年3月) に 併い担当教員を変更するとともに専任教員 (渡邊弘純教授) を担当からはずした。(25) 担当 井上洋平 (准教授) 平成25年1月教員審査済 判定 可	
		子どもの保健Ⅰ A														
		小児保健Ⅰ	2-①	2											兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容を 変更 (24)
		子どもの保健Ⅰ B														
		小児保健Ⅱ	2-③	2											兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容を 変更 (24)
		子どもの保健Ⅱ														
		小児保健実習	2-①~④ 2-①	1											兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容、 授業形態を変更及び時間割編成の都合により開講学期を変 更 (24)
		子どもの食と栄養Ⅰ														
		小児栄養Ⅰ	2-① 2-③	1											兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容を 変更及び担当の兼任教員の都合により開講学期を変更 (24)
子どもの食と栄養Ⅱ																
小児栄養Ⅱ	2-③~④ 2-④	1											兼 1	保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容を 変更及び2学期にわたる開講とし開講数を増やした (24)		
精神保健																
保育内容総論	3-② 1-④	2				1								保育士養成課程改正への対応に伴い科目を廃止 (24) 保育士養成課程改正への対応に伴い科目を追加 (24) 担当 高月 教恵 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可		
保育内容 (健康)	1-② 1-②・④	2												兼 2	開講学期を追加して開講数を増やした (23) 開講学期を追加して開講数を増やした (23) 担当の専任教員 (田中浩司講師) の退職 (平成25年3月) に 併い担当教員を変更するとともに専任教員 (渡邊弘純教 授) を担当からはずした。(25) 担当 井上洋平 (准教授) 平成25年1月教員審査済 判定 可	
保育内容 (人間関係)	2-③ 2-③・④	2				1	1	1						兼 1	開講学期を追加して開講数を増やした (23) 開講学期を追加して開講数を増やした (23)	
保育内容 (環境)	1-① 1-①・②	2														
保育内容 (言葉)	1-④ 1-③・④	2				1										
保育内容 (表現 A)																

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門教育科目 展開科目	保育内容A(表現)	2-①~③		2			1				兼1 保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称、授業内容を変更(24) [担当 大庭三枝(准教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	保育内容(表現B) 保育内容B(表現)	1-③~④ 1-③ 1-②~③		2		1					2学期にわたる開講とし開講数を増やした(23) 保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称を変更及び時間割編成の都合上開講学期を変更(24) [担当 村山ひろみ(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	保育内容(表現C) 保育内容C(表現)	1-③~④ 1-③ 1-②~③		2		1					兼1 2学期にわたる開講とし開講数を増やした(23) 保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称を変更及び時間割編成の都合上開講学期を変更(24) [担当 渋谷清(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	乳児保育I	1-④		1			1				
	乳児保育II	2-①		1		1					
	障がい児保育I			1							兼1
	障がい児保育II			1							兼1
	障害児保育	3-④		4							保育士養成課程改正への対応に伴い2科目に分割して科目名称、授業内容、単位数を変更(24)
	社会的擁護内容 養護内容	3-①		1		1					保育士養成課程改正への対応に伴い科目名称を変更(24) [担当 高橋実(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	保育相談支援	3-②		1		1					保育士養成課程改正への対応に伴い科目を追加(24) [担当 八重樫秋子(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	音楽表現活動I(基礎)	1-①~②		1		1					兼4 保育士養成課程改正への対応に伴い授業内容を変更(24) [担当 村山ひろみ(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	音楽表現活動II(応用)	1-③~④		1		1					兼1
	音楽表現A(ピアノ)	1-③~④		1							兼1
	音楽表現B(声楽)	①~② 1-③~④		1							兼1 教育効果を考慮し開講学期を変更(24)
	図画工作表現活動I(基礎)	1-①~②		1		1					保育士養成課程改正への対応に伴い授業内容を変更(24) [担当 渋谷清(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	図画工作表現活動II(応用)	1-④ 1-③~④		1		1					兼1 2学期にわたる開講とし開講数を増やした(23) 保育士養成課程改正への対応に伴い授業内容を変更(24) [担当 渋谷清(教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	運動・身体表現活動I(基礎)	1-①~②		1		1					保育士養成課程改正への対応に伴い授業内容を変更(24) [担当 大庭三枝(准教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	運動・身体表現活動II(応用)	1-③~④		1		1					保育士養成課程改正への対応に伴い授業内容を変更(24) [担当 大庭三枝(准教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	言語表現活動	3-①~②		1		1					保育士養成課程改正への対応に伴い科目を追加(24) [担当 劉郷英(准教授) 平成23年10月教員審査済 判定可]
	保育・教職実践演習(幼)	4-④		2		1					兼2
保育者論	2-③		2		1						
教育課程論B(幼・保)	2-①		2		1						
乳幼児心理学	3-①		2			1	+			兼+	
青年心理学	3-①		2			1					
保育臨床相談	3-②		2			1	+			兼1 担当の専任教員(田中浩司講師)の退職(平成25年3月)に伴い担当教員を変更。(25) [担当 井上洋平(准教授) 平成25年1月教員審査済 判定可]	
幼児の理解と発達相談	3-④		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
特別支援教育関連科目	教育方法論B(幼)	3-②		2								兼1	
	自然環境の観察法	3-④		1								兼1	
	保育教材研究	1-②		1								兼2	
	食育研究	1-③		1								兼3	
	特別支援教育総論	1-④		2		1						兼1	
	知的障害者の心理・生理・病理	2-②		2		1	1					兼1	
	肢体不自由者の心理	3-②		2								兼1	
	肢体不自由者の生理・病理	3-②		2								兼1	
	病弱者の心理	3-②		1								兼1	
	病弱者の生理・病理	3-①		2								兼1	
	障害者発達診断法	3-④		2			2					兼1	
	知的障害者指導論	1-④		2			1					兼1	
	肢体不自由者指導論	4-①		2								兼1	
	病弱者指導論	4-②		2								兼1	
	知的障害者教育課程論	3-②		2								兼1	
	障害者の心理・生理・病理	1-④		2		1	2					兼1	
	言語障害指導論	3-④		2			1					兼1	
	重複障害教育総論	4-①		2		1						兼1	
	発達障害教育総論	1-③		2			1					兼1	
	発展科目	教育学・保育学	教育史特論	3-①	2		1						
教育学・保育学		教育方法特論	3-①	2		1			1				
教育学・保育学		教育制度特論	3-②	2									
教育学・保育学		保育実践理論研究特論	3-④	2		1							
教育学・保育学		保育制度特論	3-①	2		1							
教育学・保育学		保育国際比較特論	3-④	2			1						
教育学・保育学		保育表現研究特論	3-②	2			1						
教育学・保育学		産育文化史特論	3-④	2					1				
心理学・発達臨床		発達心理学特論	3-② ①	2			1						履修状況に対応するため開講学期を変更(25)
		生理心理学特論	3-④	2			1						
		青年心理学特論	3-④	2					1				履修状況に対応するため開講学期を変更(25)
		教育心理学特論	3-① ④	2			1						
		臨床心理学特論	3-②	2			1						
心理学・発達臨床		幼児心理学特論	3-④ ②	2			1		+			履修状況に対応するため開講学期を変更(25) 担当の専任教員(田中浩司講師)の退職(平成25年3月)に伴い担当教員を変更。(25) 担当 井上洋平(准教授) 平成25年1月教員審査済 判定 可	
育・特別支援教育		障害原理特論	3-④	2			1						
		特別支援教育特論	3-②	2			1						
	児童福祉特論	3-④	2			1							
	言語障害特論	3-④	2			1							
	社会福祉特論	3-②	2			1							
教育・保育内容研究	国語科教育特論	3-④	2			1							
	社会科教育特論	3-④	2			1							
	算数科教育特論	3-④	2					+				兼1	
	理科教育特論	3-①~② ④	2										
	音楽教育特論	3-①	2			1							
	絵画造形表現特論	3-② ①	2			1						履修状況に対応するため開講学期を変更(25)	
	家庭科教育・生活保育特論	3-①	2			1							
専門教育科目	小学校教育実習事前事後指導	3-③		1		1						兼1	
	小学校教育実習	3-③		4		1						兼1	
	幼稚園教育実習事前事後指導A	2-②~3-②		1		1						兼1	
	幼稚園教育実習事前事後指導B	3-②, 4-③		1		1						開講学期を追加して開講数を増やした(25)	
	幼稚園教育実習I	2-②		1		1						兼1	
	幼稚園教育実習II A	3-②		3		1						兼1	
	幼稚園教育実習II B	3-②, 4-③		2		1						開講学期を追加して開講数を増やした(25)	
	保育実習I(保育所)事前事後指導	1-②④~2-①②		1		1						兼1	
	保育実習I(施設)事前事後指導	2-②~3-③		1		1						兼1	
	保育実習事前事後指導	2-②~3-③		4		2						保育士養成課程改正への対応に伴い2科目に分割し科目名称、授業内容、授業形態及び担当者を変更(24) 保育実習I(保育所)事前事後指導 担当 高月教恵(教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可 保育実習I(施設)事前事後指導 担当 高橋実(教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可 兼任教員(岡崎眞智子)を追加(25)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実習科目	保育実習Ⅱ事前事後指導	2-②		1		1						兼1 保育士養成課程改正への対応に伴い科目を追加 (24) 担当 高月教恵 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可
	保育実習Ⅲ事前事後指導	3-③		1		1						兼1 保育士養成課程改正への対応に伴い科目を追加 (24) 担当 高橋実 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可 兼任教員 (岡崎眞智子) を追加 (25)
	保育実習Ⅰ (保育所)	2-②		2		1		+				兼1 保育士養成課程改正への対応に伴い担当教員を変更 (24) 担当 高月教恵 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可
	保育実習Ⅰ (施設)	3-③		2		1						兼1 保育士養成課程改正への対応に伴い授業内容を変更 (24) 担当 高橋実 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可
	保育実習Ⅱ	2-②		2		1		+				兼1 保育士養成課程改正への対応に伴い担当教員を変更 (24) 担当 高月教恵 (教授) 平成23年10月教員審査済 判定 可
	保育実習Ⅲ 特別支援学校教育実習	3-③ 4-③		2 3		1						兼1 兼1
専門教育科目	演習	教育基礎ゼミ	2-①~④	3			16	7 7	3 4			担当の専任教員 (宮本俊光准教授) の免職 (平成24年11月) に伴う担当教員数の減。後任の専任教員を選考中 (平成26年4月採用予定。審査時期未定) (25) 担当の専任教員 (田中浩司講師) の退職 (平成25年3月) に伴い担当教員を変更 (25) 担当 井上洋平 (准教授) 平成25年1月教員審査済 判定 可
		教育専門ゼミ	3-①~④	3			16	7 7	3 4			
		教育研究ゼミ	4-①~④	3			16	7 7	3 4			
	卒業研究	卒業研究	4-通	4			16	7 7	3 4			

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号 (その2の1) に準じて作成してください。
・ 設置認可時の授業科目全て (兼任、兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成22年度に認可された大学等は設置認可時) より変更されているものは赤字見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等 (平成19年度認可以前) についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
20	197	0	217	20	203	0	223	
				[0]	[+6]	[0]	[+6]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する (資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。) とともに、[] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	保育原理Ⅱ	2	1年次	専門	選択	平成22年厚生労働省告示第278号に基づく保育士養成課程改正へ対応するため、平成24年度入学者から適用する教育課程において廃止した。平成23年度入学者に本科目の単位未修得者(1名)がおり、改正後の教育課程における新設科目「保育内容総論」(2単位)の履修と必要内容の補講による単位修得をもって、本科目の単位修得とみなす読み替え措置を講じている。(24)
2	精神保健	2	3年次	専門	選択	平成22年厚生労働省告示第278号に基づく保育士養成課程改正へ対応するため、平成24年度入学者から適用する教育課程において廃止した。本科目は、3年次配当科目であり、平成23年度入学者に適用する改正前の教育課程にもとづき、本科目は平成25年度には開講する予定である。(24)
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学は、平成22年3月に文部科学省に大学設置認可を申請し、同年10月に設置認可を受け、翌平成23年4月に開学したが、認可申請書を提出した直後の平成22年7月に、厚生労働省告示第278号に基づく保育士養成課程の改正が行われた。このため本学は、厚生労働省の配慮により、改正前の基準にもとづき保育士養成施設の指定申請を行うこととなり、平成23年3月に中国四国厚生局より保育士養成施設の指定を受けるところとなった。

このため、開学後、速やかに改正後の保育士養成課程に適合した教育課程に改める必要があることから、教育課程を改正し、平成24年度入学者より適用することとした。(科目新設：6科目、科目分割：2科目、科目廃止：2科目、科目名称・授業内容・授業形態・単位数の変更：20科目)これにより、教育学部においては現行の保育士養成関連法令に適合した、より質の高い教育課程が整備できたものと考えている。

平成24年度入学者に対しては、平成24年4月4日～6日に実施した新入生オリエンテーションにおいて、履修の手引、シラバス等の履修関係資料をもとに、制度改正と教育課程の詳細について説明し周知を図った。

また、平成23年度入学者に対しては、改正前の教育課程を確実に実施していくことにしており、平成24年4月9日に実施した2年生オリエンテーションにおいて周知している。(24)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \frac{2}{217} = 0.00$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。